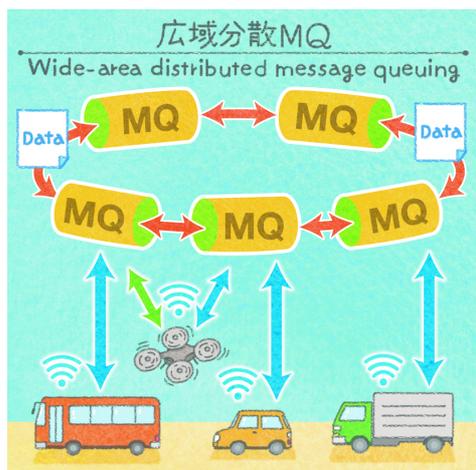


モビリティIoTに最適化された広域分散メッセージキューイング技術

IOWN Evolution 全体を最適化するスマートシティ

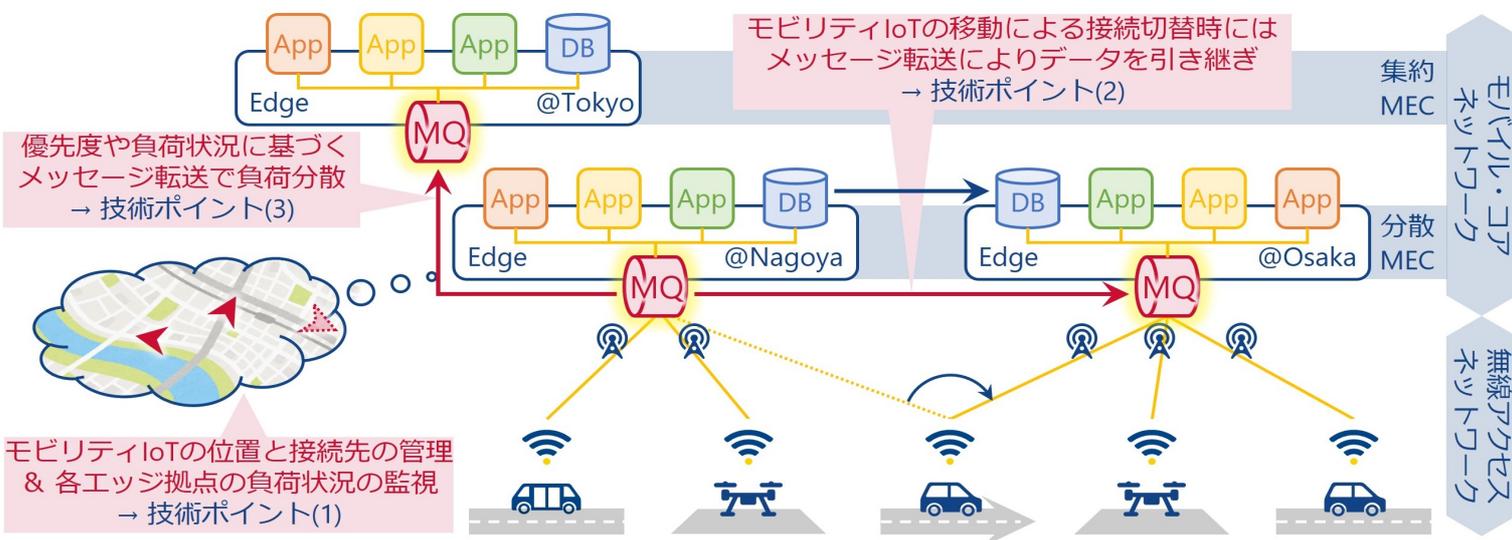


背景

コネクティッドカーなどモビリティIoTを支える将来のエッジコンピューティング基盤には、広域に分散した多数のエッジ拠点同士の効率的な連携機能、さらに通信環境の変動や広域移動に対するシステムでの適応と追従が求められています。

成果の概要

エッジ拠点が広域に分散するエッジコンピューティング基盤において、モビリティIoTの接続拠点遷移やメトリクス監視に基づく動的なメッセージルーティングを実現し、デバイスへの確実なメッセージ送達や負荷分散などのメッセージング処理を最適化します。



技術のポイント

- 各エッジ拠点に接続するモビリティIoTの位置・識別情報とエッジコンピューティング基盤のモニタリング情報のリアルタイムな統合的管理
- 接続エッジ拠点が遷移するモビリティIoTのリアルタイム情報を活用した拠点間メッセージ連携と宛先デバイスへの確実なメッセージ送達
- 既存メッセージングミドルウェアのレプリケーションとは異なる、データ種別やモニタリング情報に基づいた選択的な拠点間メッセージ連携による負荷分散

この研究がもたらす未来

モビリティIoTおよびエッジコンピューティング基盤双方の情報に基づき最適化されたメッセージング技術により、モビリティ社会に求められる分散処理の実現に貢献します。

出展企業

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

問い合わせ先

cc-team-mbtf@ntt.com